

KatōTech



肌が触れた時に感じる

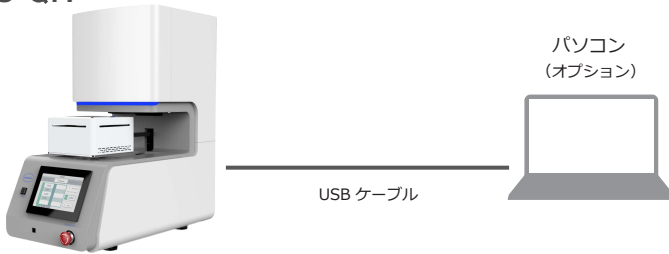
「冷たい」「温かい」を評価する指標

“Qmax”を簡単に自動測定

KES-QM 接触冷温感試験機

システム構成図

KES-QM



特長

● 人がものに触れる時の感覚を模した設計

対象の試料に接触させる熱板は、荷重や接触面積を人がものに触れる時の感覚に模した設計にすることで、人の感覚に近い最大熱移動量を測定することができます。

● 自動で連続 10 回まで測定

連続 10 回までの自動測定が可能となりました。
さらに自動化により測定値の精度がUPしました。

■ 本体タッチパネル測定画面例

▲ 熱物性 ($q_{\max}$)

■ パソコン出力データ

専用ソフトにて $q_{\max}$ 値が表示されます。
1 回の測定毎にデータが CSV 保存されます。
※ 波形表示はされません

■ 得られるデータ

測定項目	特性値	測定内容	データの見方
熱物性	$q_{\max}$	熱流量ピーク値	値が大きい程、冷たく感じる 値が小さい程、温かく感じる

KES-QM 接触冷温感試験機

寸法／重量（概算） W330 × D620 × H664（mm） / 42kg

電源 AC100 ～ 240V
最大消費電力 250W

測定環境温湿度 20 ～ 30℃ / 50 ～ 70%RH
ただし結露しないこと
測定中は温湿度を一定に保つこと
（標準温湿度条件：20℃ / 65%RH）
風及び振動の影響が少ない場所に設置すること

測定部構成 T-Box：30 × 30（mm）
サーモクール：118 × 118（mm）

温度表示 単位：摂氏
最小表示：0.1℃

冷温感評価値 $q_{\max}$ [W / cm²]

自動測定回数 1 ～ 10回まで

ヒーター制御方法 PID制御、温度差比例電圧出力方式 併用

設定可能温度 T-Box：室温 ～ 40℃
サーモクール：10℃ ～ 40℃

試料寸法 寸法：200 × 200mm（標準） 100 × 100mm（最小）
厚み：1mm（標準） 7mm（最大）

表示部 タッチパネル方式：投影型静電容量方式
画面サイズ：7型Wide
解像度：800 × 480（WVGA）
有効表示エリア：152.4 × 91.44（mm）

環境設定 安定時間：0 ～ 60（分） 1分刻みで設定可能
操作音：ON、OFF切替可能
データ送信確認画面表示：ON、OFF切替可能

データ確認 タッチパネル表示：最大 10 × 3（回）
アプリケーションでの取り込み：最大 30（回）

⚠ ご注意 ● 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

仕様内容につきましては、改良のため予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。

KatōTech

カトーテック株式会社 <https://www.keskato.co.jp/>

本社・工場：

〒601-8447 京都市南区西九条唐戸町 26 番地
TEL. 075-681-5244（代） 075-693-1660（営業部）
FAX.075-681-5243 E-mail. katotech@keskato.co.jp

上海事務所：日本加多技術有限公司上海代表处（和式漢字）

Room1604B 16F Feidiao International Building, 1065
Zhao Jia Bang Road, Shanghai, 200030 P.R. China
TEL. +86-(0)21-5178-1346 E-mail. shanghai@keskato.co.jp